

Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center バージョン 1.1.1 インストール ガイド

メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

章 1: OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center の概要	4
変更履歴	4
本リリースの新機能	5
章 2: OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のライセンスの取得	6
章 3: 互換性マトリックス	8
章 4: Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール	10
オフィシャル Microsoft NuGet フィードを使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール	10
Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のダウンロード	10
ローカル パスまたはネットワーク ファイル共有を使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール	11
章 5: OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアップグレード	12
オフィシャル Microsoft NuGet フィードを使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアップグレード	12
ローカル パスまたはネットワーク ファイル共有を使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアップグレード	12
章 6: OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center の起動	14
章 7: Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアンインストール	15
章 8: Dell EMC PowerEdge サーバーの世代の特定	16
章 9: 追加リソース	17
章 10: Dell EMC へのお問い合わせ	18

OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center の概要

Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center (OMIMSWAC) を使用して、IT 管理者は、ホストとしての PowerEdge サーバー、PowerEdge サーバーで作成された Microsoft フェールオーバー クラスタ、Microsoft Azure Stack HCI 向け Dell EMC ソリューションを使用して作成されたハイパーコンバージド インフラストラクチャー (HCI) を管理できます。OMIMSWAC は、PowerEdge サーバーやクラスタのライフサイクル全体を通してリモートに管理することにより、IT 管理者の作業をシンプルにします。OMIMSWAC の機能と利点の詳細については、Dell.com/OpenManageManuals にあるマニュアルを参照してください。

OMIMSWAC の主な機能

- OMIMSWAC は、以下のものを効率的に管理するためのシンプルなソリューションを IT 管理者に提供します。
 - サポートされている Windows オペレーティング システムで実行されている Dell EMC PowerEdge サーバー。
 - Dell EMC の AX ノードまたは Storage Spaces Direct Ready Node をベースとした Azure Stack HCI クラスタ。
 - Dell EMC PowerEdge サーバーを使用して作成された Microsoft フェールオーバー クラスタ。
- サポートされているすべての Dell EMC プラットフォームのコンポーネント レベルの情報など、ノードの全体的な正常性、ハードウェア インベントリ、および iDRAC インベントリを表示します。
- Dell EMC による検証済みアップデート カタログのアップデート コンプライアンス レポートの生成と、新しいカタログ バージョンの通知の受信。
- インターネットに接続されている場合、OMIMSWAC での異なるベースラインのサポート：
 - PowerEdge サーバーおよび PowerEdge サーバーを含むクラスタ用の Dell EMC エンタープライズ カタログ。
 - Microsoft Azure Stack HCI 向け Dell EMC ソリューション用の Dell EMC Azure Stack HCI ソリューション カタログ。
 - PowerEdge MX モジュラー用の Dell EMC MX ソリューション カタログ。
- Dell EMC Repository Manager (DRM) を使用して作成されたローカル ベースラインのサポート。
- ベースラインに応じた PowerEdge サーバーのアップデート (BIOS、ドライバ、ファームウェア、システム管理アプリケーション)。
- PowerEdge サーバー ベースのフェールオーバー クラスタ用の検証済みベースライン (BIOS、ドライバ、ファームウェア、システム管理アプリケーション) および Microsoft Azure Stack HCI 向け Dell EMC ソリューションに対するクラスタ対応アップデート。
- PowerEdge サーバーの iDRAC 情報を表示します。帯域外管理の場合は、Windows Admin Center から iDRAC コンソールを直接起動できます。
- 英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、簡体字中国語、日本語の言語でローカライズされた OMIMSWAC 拡張機能とマニュアルが利用可能。

トピック：

- [変更履歴](#)
- [本リリースの新機能](#)

変更履歴

日付	文書のリビジョン	変更の説明
2020 年 8 月	A00	OMIMSWAC 1.1.1 のイニシャル リリース
2021 年 1 月	A01	- Windows Admin Center 2009 GA のサポートを追加。 - Windows Server Core OS を実行しているターゲット ノードはサポートされません。

本リリースの新機能

リリース 1.1.1

- Microsoft Windows Admin Center バージョン 2007 GA および 2009 GA のサポート。
- iDRAC ファームウェア 4.00.129.00 以降がインストールされた PowerEdge XE2420 Edge サーバーのサポート。
- 修正と機能拡張：
 - 管理者権限のないゲートウェイ ユーザー資格情報を使用して WAC にログインした後、Windows Admin Center (WAC) コンソールから OMIMSWAC にアクセスできるようになりました。

以前のリリースでは、管理者権限のないゲートウェイ ユーザー資格情報を使用して WAC にログインした場合、WAC コンソールから OMIMSWAC にアクセスしようとすると拒否されました。
 - OMIMSWAC で、シングル サインオンを使用して接続したクラスターのインベントリー情報を取得できるようになりました。

以前のリリースでは、シングル サインオン認証を使用してクラスターに接続すると、インベントリー情報の取得に失敗し、WAC は応答しなくなりました。
 - 特定の特殊文字を含むパスワードを使用して接続したターゲット ノードまたはクラスターのコンプライアンス レポートを生成できるようになりました。

以前のリリースでは、二重引用符 (")、グレイブ アクセント (')、セミコロン (;) などの特殊文字を含むパスワードを使用してサーバーまたはクラスターを接続した場合、コンプライアンスの生成に失敗していました。
- CauClusterRole パラメーターのリセット。クラスター対応アップデート (CAU) の操作が完了した後に、指定したクラスターの自己更新機能を有効にします。

リリース 1.1.0

- 次の Dell EMC オンライン カタログのサポートが追加されました。
 - PowerEdge サーバーおよび PowerEdge サーバーを含むクラスター用の Dell EMC エンタープライズ カタログ。
 - Microsoft Azure Stack HCI 向け Dell EMC ソリューション用の Dell EMC Azure Stack HCI ソリューション カタログ。
 - PowerEdge MX モジュール用の Dell EMC MX ソリューション カタログ。
- 選択したコンポーネントのアップデートなど、サーバーのアップデートを実行する機能。
- 次のように、検証されたベースライン (BIOS、ドライバ、ファームウェア、システム管理アプリケーション) に対してクラスター対応アップデートを実行する機能。
 - PowerEdge サーバーベースのフェールオーバー クラスタ
 - Microsoft Azure Stack HCI の Dell EMC ソリューション

 **メモ:** クラスタ対応アップデート機能を使用するには、クラスター内の各ノードにプレミアム ライセンスをインストールする必要があります。

- 物理ディスクの探索や故障した物理ディスクの特定のために、点滅/点滅解除できる物理ディスクの発光ダイオード (LED) をサポート。
- より新しいプラットフォームのサポート：
 - AX ノードをベースにしたプラットフォーム - Microsoft Azure Stack HCI ノード向け Dell EMC ソリューション (AX-640、AX-6515、AX-740xd)。
 - Dell EMC の Storage Spaces Direct Ready Nodes に基づいたプラットフォーム - Microsoft Azure Stack HCI 向け Dell EMC ソリューション (R440、R640、R740xd、R740xd2)。
- Microsoft Windows Admin Center バージョン 1910.2 のサポート。
- 最新の iDRAC9 ベース PowerEdge サーバーでのアクセラレーター (GPU) の正常性とインベントリーを監視する機能。
- Intel Persistent Memory の正常性監視とインベントリーに対応したユーザー インターフェイスの機能拡張。
- アップデート コンプライアンスのパフォーマンスの向上。
- 関連付けられているディスクを表示するストレージ コントローラーと物理ディスクの相関。
- 管理対象ターゲット ノードの正常性、インベントリー、iDRAC 情報を更新して、最新のインベントリー情報が表示されるようにする機能。
- コンポーネントのアップデートに必要な DSU および IC の自動ダウンロードによる、操作性の向上。
- コンプライアンス レポートを生成するために、プロキシ設定を使用して、インターネットからカタログ、DSU、および IC の各ユーティリティをダウンロードする機能。
- AX ノードまたは Storage Spaces Direct Ready Node で構成される Microsoft Azure Stack HCI クラスタ向け Dell EMC ソリューションに対して、「**Azure Stack HCI 認定**」の Dell EMC ソリューション バッジを表示。

OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のライセンスの取得

このセクションでは、OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center (OMIMSWAC) のライセンス取得手順について説明します。

概要

OMIMSWAC のベースバージョンのインストールと使用に際しては、ライセンスは必要ありません。このバージョンは、Microsoft Windows Admin Center の NuGet フィードまたは Dell サポート サイトからダウンロードすることができます。ベースバージョンでは、Dell EMC PowerEdge サーバー、Azure Stack HCI AX ノード、および Storage Spaces Direct Ready Node の基本的な管理/監視機能を利用できます。ただし、クラスターにインストールされているファームウェア、BIOS、ドライバー、アプリケーションをアップデートするクラスター対応アップデート (CAU) のようなプレミアム機能を使用するには、ターゲット ノードに OMIMSWAC ライセンスをインストールする必要があります。

対応プラットフォーム：プレミアム機能は、次のプラットフォームでサポートされています。

- iDRAC ファームウェア 4.00.00.00 以降がインストールされた Dell EMC PowerEdge サーバーの YX4X モデルおよびそれ以降。
- iDRAC ファームウェア 4.00.00.00 以降がインストールされた Microsoft Azure Stack HCI 向け Dell EMC ソリューション。

メモ：個々のターゲット ノードのアップデートに OMIMSWAC ライセンスは必要ありません。

OMIMSWAC ライセンスの購入

OMIMSWAC ライセンスは、対応するサーバーとソリューションの注文時、販売時点 (POS) または販売後 (APOS) において、デルのセールス担当者に連絡して購入することができます。サーバーとともに購入した場合は、OMIMSWAC ライセンスはサーバー ライセンスの一部としてバンドルされています。APOS においてライセンスを購入した場合は、iDRAC を使用してライセンスを手動でインポートします。手動でライセンスをインポートする方法の詳細については、iDRAC のマニュアルを参照してください。

メモ：プレミアム機能を使用する場合、次のように、クラスター内の対応する Azure Stack HCI または PowerEdge サーバーのライセンスを購入する必要があります。ライセンスの混在はサポートされていません。

ライセンス	説明	ライセンス モデル
OpenManage Integration with MS Windows Admin Center プレミアム ライセンス (PowerEdge 用)	すべての基本機能に加え、PowerEdge サーバーのプレミアム管理機能	無期限 iDRAC ベース ライセンス
OpenManage Integration with MS Windows Admin Center プレミアム ライセンス (Azure Stack HCI 用)	すべての基本機能に加え、Azure Stack HCI の AX ノードおよび Storage Spaces Direct Ready Node のプレミアム管理機能	無期限 iDRAC ベース ライセンス

購入したライセンスは、[HTTPS://WWW.DELL.COM/SUPPORT/SOFTWARE/US/EN/04](https://www.dell.com/support/software/us/en/04) のソフトウェア ライセンス管理ポータルからダウンロードできます。

ライセンス情報の確認

OMIMSWAC では、クラスター ノードの詳細とそのライセンスが一覧表示されたコンプライアンス レポートを生成できます。ライセンスのステータスを表示するには、[アップデート] > [アップデート ソース] > [次へ：コンプライアンスの詳細：] を選択して、コンプライアンス レポートを生成します。OMIMSWAC ライセンスがクラスター ノードにインストールされているかどうかを確認できます。

 **メモ:** プレミアム機能を使用するには、管理対象クラスターのすべてのノードで OMIMSWAC ライセンスが取得されている必要があります。ライセンスのないクラスター ノードがあるとそのことが通知され、プレミアム機能を使用できません。

互換性マトリックス

表 1. 互換性マトリックス

対応ソフトウェアおよびハードウェア	バージョン
Microsoft Windows Admin Center	1910.2 GA、2007 GA、2009 GA リリース詳細については、 https://www.microsoft.com/en-us/cloud-platform/windows-admin-center の Microsoft Windows Admin Center ドキュメントを参照してください。
オペレーティングシステム	Microsoft Windows Admin Center のインストールがサポートされている OS およびインストールの各モードの詳細については、 https://www.microsoft.com/en-us/cloud-platform/windows-admin-center にある Microsoft Windows Admin Center のマニュアルを参照してください。 ① メモ: OpenManage Integration with Windows Admin Center でデバイスのアップデートコンプライアンスの詳細を表示する場合、サポートされる OS は Microsoft Windows 2012 R2 以降です。
ブラウザー	Microsoft Windows Admin Center でサポートされているブラウザーの詳細については、 https://www.microsoft.com/en-us/cloud-platform/windows-admin-center にある Microsoft Windows Admin Center のマニュアルを参照してください。
Dell EMC System Update Utility (DSU)	1.8.1 DSU ファイル Systems-Management_Application_DVHNP_WN64_1.8.1_A00.EXE は こちら からダウンロードできます。
Dell EMC Inventory Collector (IC)	IC のサポート バージョンは こちら からダウンロードできます。
Dell EMC Repository Manager (DRM)	3.3.1 DRM のサポート バージョンは こちら からダウンロードできます。
ターゲット ノードとしての PowerEdge サーバー PowerEdge サーバーの一般的な命名規則の詳細については、 Dell EMC PowerEdge サーバーの世代の特定 、p. 16 を参照してください。	iDRAC7 および iDRAC8 がそれぞれインストールされた PowerEdge サーバーの YX2X および YX3X (推奨ファームウェア バージョン : 2.60.60.60 以降)。 ① メモ: - ファームウェア バージョンが 2.60.60.60 より前の PowerEdge サーバーでは、ハードウェア インベントリーの情報やいくつかのコンポーネントの正常性状態が利用できないことがあります。情報が利用できないコンポーネントの詳細については、『Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center ユーザーズガイド』を参照してください。 - PowerEdge サーバーの YX2X および YX3X モデルでは、次の機能は使用できません。 - クラスター対応アップデート - アクセラレーターの正常性/インベントリー情報
	iDRAC9 がインストールされた PowerEdge サーバーの YX4X モデル (推奨ファームウェア バージョン : 3.30.30.30 以降)。
	iDRAC9 がインストールされた PowerEdge サーバーの YX5X モデル (推奨ファームウェア バージョン : 3.40.40.40 以降)。
	PowerEdge XE2420 Edge サーバー (推奨 iDRAC ファームウェア 4.00.129.00 以降)。
ターゲット ノードとしての Azure Stack HCI	Microsoft Azure Stack HCI 向け AX-640、AX-6515、AX-740xd Dell EMC ソリューション。

表 1. 互換性マトリックス（続き）

対応ソフトウェアおよびハードウェア	バージョン
ターゲット ノードとしてサポートされている Storage Spaces Direct Ready Node	Microsoft Azure Stack HCI 向け R440、R640、R740xd、R740xd2 Dell EMC ソリ ューション。

 **メモ:** Windows Server Core オペレーティング システムを実行しているターゲット ノードは、Dell EMC OpenManage Integration
ではサポートされません。

Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール

Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center は、次のいずれかの方法でインストールできます。

- Microsoft Windows Admin Center の NuGet フィードを使用する。「[公式 Microsoft NuGet フィードを使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール](#)、p. 10」を参照してください。
- インストールのパッケージソースとして、ローカルパスまたはネットワーク共有を使用する。「[ローカルパスまたはネットワークファイル共有を使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール](#)、p. 11」を参照してください。

メモ: カスタムフィードを使用する方法で Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center 拡張機能をインストールする場合、カスタムフィードまたは共有の設定については [Microsoft のマニュアル](#) を参照してください。

トピック：

- [公式 Microsoft NuGet フィードを使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール](#)
- [Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のダウンロード](#)
- [ローカルパスまたはネットワークファイル共有を使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール](#)

公式 Microsoft NuGet フィードを使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール

NuGet フィードを使用して Windows Admin Center に Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能をインストールする前に、次のことを確認します。

- Windows Admin Center にゲートウェイ管理者としてログインしている。

NuGet フィードを使用して Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能をインストールするには、次の手順を実行します。

1. Windows Admin Center アプリケーションの右上隅にある **[設定]** を選択します。
2. **[ゲートウェイ]** で、**[拡張]** をクリックします。
[使用可能な拡張] タブに、Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能が表示されます。
3. **[Dell EMC OpenManage Integration]** 拡張機能を選択し、**[インストール]** をクリックしてから、変更を確認するために **[確認]** をクリックして拡張機能をインストールします。

Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能がインストールされた後、Windows Admin Center が再起動され、拡張機能が **[インストールされた拡張]** に一覧表示されます。

Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のダウンロード

1. [Dell.com/support](https://dell.com/support) にアクセスします。
2. 次のいずれかの手順を実行します。
 - PowerEdge サーバーのサービスタグを入力し、**[検索]** を選択します。

- [すべての製品を参照] > [サーバー] > [PowerEdge] を選択し、使用している PowerEdge サーバーの適切なモデルを選択します。

3. サーバーのサポート ページで、[ドライバーおよびダウンロード] を選択します。

4. カテゴリリストから、システム管理を選択します。

5. サポートされているバージョンの OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center を選択し、[ダウンロード] をクリックします。

ダウンロードされた Dell_EMCMOpenManage_Integration_MS_WAC_<Version>.<Build_Number>.zip ファイルには、ローカルパスまたはネットワーク共有を使用して Windows Admin Center の OMIMSWAC インテグレーターをインストールするために使用する.nupkg ファイルが含まれています。

① **メモ:** OMIMSWAC 拡張機能をインストールする際、.nupkg ファイルの名前は変更しないでください。

ローカルパスまたはネットワークファイル共有を使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール

ローカルパスまたはネットワークファイル共有を使用して Windows Admin Center に Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能をインストールする前に、次のことを確認します。

- Windows Admin Center にゲートウェイ管理者としてログインしている。
- Dell EMC サポート サイトから OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center.zip ファイルをダウンロードして解凍済みである。

ローカルまたはネットワークのファイル共有を使用して Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能をインストールするには、次の手順を実行します。

1. Windows Admin Center アプリケーションの右上隅にある [設定] を選択します。

2. [ゲートウェイ] で、[拡張] をクリックします。

3. [フィールド] > [追加] を選択します。

4. [パッケージソースの追加] ウィンドウで、.zip ファイルを解凍したローカルパスまたはネットワークファイル共有を入力します。パスの例: C:\<foldername>、\\sharename\foldername。

① **メモ:** 解凍先フォルダー内の.nupkg ファイルの名前は変更しないでください。

① **メモ:** ローカルまたはネットワークファイルの場所に、読み取りおよび書き込み許可を設定する必要があります。

5. 追加 をクリックします。

拡張機能が正常に追加された場合は、拡張機能が [使用可能な拡張] タブに表示されます。

6. [Dell EMC OpenManage Integration] 拡張機能を選択し、[インストール] をクリックしてから、変更を確認するために [確認] をクリックして拡張機能をインストールします。

Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能がインストールされた後、Windows Admin Center が再起動され、拡張機能が [インストールされた拡張] に一覧表示されます。

① **メモ:** ローカルパスまたはネットワークパスを使用して OMIMSWAC をインストールする際、次のような場合には、[使用可能な拡張] や [インストールされた拡張] に OMIMSWAC 拡張機能の複数のインスタンスが表示されることがあります。

- 指定されたフォルダーパスに複数の.nuget パッケージがある場合。
- .nuget パッケージが、[フィールド] > [パッケージソースの追加] で指定されたフォルダーパスのほかに、ルートまたはサブフォルダーにもある場合。

OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアップグレード

OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center (OMIMSWAC) の拡張機能のアップグレードは、次のいずれかの方法で行います。

- オフィシャル Microsoft NuGet フィードを使用する。
- Dell EMC サポート サイトからダウンロードした.zip ファイルをローカル パスまたはネットワーク ファイル共有を介して使用する。

 **メモ:** OMIMSWAC バージョン 1.1.1 は、バージョン 1.0.1 および 1.1.0 からアップグレードすることができます。

トピック：

- オフィシャル Microsoft NuGet フィードを使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアップグレード
- ローカル パスまたはネットワーク ファイル共有を使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアップグレード

オフィシャル Microsoft NuGet フィードを使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアップグレード

1. Windows Admin Center アプリケーションの右上隅にある [設定] を選択します。
2. [ゲートウェイ] で、[拡張] をクリックします。
3. [インストールされた拡張] タブに、アップデートが可能な **Dell EMC OpenManage Integration** の拡張機能が表示されます。[アップデート] をクリックします。
[使用可能な拡張] タブで [インストール] をクリックして、**Dell EMC OpenManage Integration** の拡張機能をアップデートすることもできます。

Dell EMC OpenManage Integration の拡張機能を最新バージョンにアップデートすると、Microsoft Windows Admin Center が再起動されます。

ローカル パスまたはネットワーク ファイル共有を使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアップグレード

ローカル パスまたはネットワーク ファイル共有を使用して Windows Admin Center における Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能をアップグレードする場合、その前に次のことを確認してください。

- Windows Admin Center にゲートウェイ管理者としてログインしている。
- Dell EMC サポート サイトから最新バージョンの OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center の.zip ファイルをダウンロードして解凍済みである。

ローカルまたはネットワーク ファイル共有を使用して Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能をアップデートするには、次の手順を実行します。

1. Windows Admin Center アプリケーションの右上隅にある [設定] を選択します。
2. [ゲートウェイ] で、[拡張] をクリックします。

3. [フィード] で、以前に追加した任意のフィードを選択して、[削除] をクリックします。
4. 新しいフィードを追加するには、[追加] をクリックします。
5. [パッケージ ソースの追加] ウィンドウで、.zip ファイルを解凍したローカル パスまたはネットワーク ファイル共有を入力します。パスの例：C:\<foldername>, \\sharename\foldername。

 **メモ:** 解凍先フォルダー内の.nupkg ファイルの名前は変更しないでください。

 **メモ:** ローカルまたはネットワーク ファイルの場所に、読み取りおよび書き込み許可を設定する必要があります。

6. 拡張機能の追加が完了すると、[使用可能な拡張] タブに拡張機能の最新版のリストが表示されます。アップグレードするには、[インストール] をクリックします。

Dell EMC OpenManage Integration の拡張機能をアップグレードすると、Windows Admin Center が再起動され、[インストールされた拡張] に拡張機能が表示されます。

 **メモ:** ローカル パスまたはネットワーク パスを使用して OMIMSWAC をインストールする際、次のような場合には、[使用可能な拡張] や [インストールされた拡張] に OMIMSWAC 拡張機能の複数のインスタンスが表示されることがあります。

- 指定されたフォルダー パスに複数の.nuget パッケージがある場合。
- .nuget パッケージが、[フィード] > [パッケージ ソースの追加] で指定されたフォルダー パスのほかに、ルートまたはサブフォルダーにもある場合。

OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center の起動

Windows Admin Center で Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能を起動する前に、次のことを確認します。

- Windows Admin Center にゲートウェイ管理者としてログインしている。

OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center (OMIMSWAC) をインストールした後、次の手順を実行してこの拡張機能を起動します。

1. Windows Admin Center の左上隅で、次を選択します。
 - Windows Admin Center の 1910.2 GA リリース、2007 GA リリース、または 2009 GA リリースの場合：ドロップダウン メニューの [サーバー マネージャー] または [クラスター マネージャー] のいずれか。
2. リストからサーバーまたはクラスター接続を選択し、[接続] をクリックします。
3. サーバーまたはクラスターの認証情報を入力します。

メモ: 認証情報の入力を求めるダイアログが表示されない場合は、**管理に使用する資格情報**を選択し、適切なサーバー管理者またはクラスター管理者のアカウントを指定します。
4. Microsoft Windows Admin Center の左ペインで、[拡張機能] の下の [Dell EMC OpenManage Integration] をクリックします。

OpenManage Integration を初めて起動したときに、OpenManage Integration が実行する操作に同意するためのフォームが表示されます。ここで通知される操作には、USB NIC の有効化や、ターゲット ノードでの iDRAC ユーザーの作成が含まれます。OpenManage Integration を使用して PowerEdge サーバーの管理を続行するには、**同意する**をクリックします。

メモ: ターゲット ノードの情報が収集されると、以前に作成された iDRAC ユーザーは OMIMSWAC によって削除されます。

OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center を正常に機能させるには、次のことを確認します。

- 所属するエンタープライズ環境のファイアウォールが SMB ポート 445 を介した通信を許可している。
- ターゲット ノード上で Redfish サービスが有効になっている。
- ターゲット ノードに使用可能な iDRAC ユーザー スロットがある。
- ターゲット ノードが Lifecycle Controller で起動できないようになっている。
- ターゲット ノードが再起動中ではない。または電源がオフになっている。
- USB NIC アダプターが、ターゲット ノード OS で無効になっていない。
- ターゲット ノードでロックダウン モードが無効になっている。

メモ: PowerEdge サーバーを管理するため、OMIMSWAC は OS から iDRAC への内部パススルー インターフェイスを使用します。デフォルトでは、iDRAC には IP アドレス 169.254.0.1/<Subnet>または 169.254.1.1/<Subnet>でアクセスできます。ただし、ホストが同じサブネット内に別のネットワーク インターフェイスを持っている場合（たとえば、VMFleet のようなツールがインストールされている場合）、OMIMSWAC はホスト OS から iDRAC に通信できないことがあります。競合を解決するには、iDRAC にログインし、[OS から iDRAC へのパススルー] セクションで、USB NIC IP アドレスを変更します。この IP アドレスの割り当てに関する詳細については、Dell EMC サポート サイトにある iDRAC のマニュアルを参照してください。

OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center の拡張機能の使用および設定の詳細については、[Dell EMC サポート サイトにある『Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center ユーザーズガイド』](#)を参照してください。

Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアンインストール

1. Windows Admin Center アプリケーションの右上隅にある [設定] を選択します。
2. [ゲートウェイ] で、[拡張] をクリックします。
3. [インストールされた拡張] タブで [Dell EMC OpenManage Integration] 拡張機能を選択し、[アンインストール] をクリックします。
4. [確認] をクリックして、拡張機能のアンインストールに進みます。

Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能がアンインストールされると Windows Admin Center が再起動され、この拡張機能は [使用可能な拡張] に表示されます。

 **メモ:** OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center がアンインストールされた後、アップデート ツールの設定は Windows Admin Center インスタンスに保持されますが、パスワードは保持されません。

Dell EMC PowerEdge サーバーの世代の特定

一連のサーバー モデルに対応するため、PowerEdge サーバーは世代ではなく汎用命名規則を使用して参照されるようになりました。このトピックでは、汎用命名規則を使用して参照された PowerEdge サーバーの世代を識別する方法について説明します。

例：

R740 サーバー モデルは、インテル プロセッサ搭載第 14 世代サーバーの中の、ラック型、プロセッサ 2 基搭載のシステムです。この文書では、R740 を参照するために、汎用命名規則 **YX4X** サーバーが使用されています。ここで、

- 文字 **Y** (英文字) は、サーバーのタイプを表します (フォーム ファクター: クラウド (C)、フレキシブル (F)、モジュラー (M または MX)、ラック (R)、タワー (T))。
- 文字 **X** (数字) は、サーバーのクラス (プロセッサ数) を示します。
- 数字 **4** は、サーバーの世代を示します。
- 文字 **X** (数字) は、プロセッサのモデルを示します。

表 2. PowerEdge サーバーの命名規則と例

YX5X サーバー	YX4X サーバー	YX3X サーバー
PowerEdge R7515	PowerEdge M640	PowerEdge M630
PowerEdge R6515	PowerEdge R440	PowerEdge M830
	PowerEdge R540	PowerEdge T130

追加リソース

表 3. 追加リソース

文書	説明	入手先
Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center ユーザーズガイド	OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center の使用について説明されています。	1. Dell.com/OpenManageManuals にアクセスします。 2. [OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center] を選択します。 3. これらのドキュメントにアクセスするには、[マニュアル] > [マニュアルと文書] をクリックします。
Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center リリースノート	OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center の新機能、既知の問題、回避策に関する情報が記載されています。	
OMIMSWAC による PowerEdge サーバーおよび Azure Stack HCI クラスターの Dell EMC インフラストラクチャーコンプライアンスレポート	このホワイトペーパーでは、OMIMSWAC を使用して、PowerEdge サーバー、Microsoft Azure Stack HCI クラスター、および Hyper-V ベースのフェールオーバークラスターのアップデートコンプライアンスレポートを生成するプロセスが説明されています。	
Microsoft Windows Admin Center のマニュアル	Microsoft Windows Admin Center の使用の詳細が説明されています。	https://www.microsoft.com/en-us/cloud-platform/windows-admin-center

Dell EMC へのお問い合わせ

Dell EMC では、オンラインおよび電話によるサポートとサービスオプションをいくつかご用意しています。これらのサービスは国および製品によって異なり、お住まいの地域では一部のサービスがご利用いただけない場合があります。

 **メモ:** アクティブなインターネット接続がない場合は、ご購入時の納品書、出荷伝票、請求書、または Dell EMC 製品カタログで連絡先をご確認いただけます。

Dell EMC のセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. Dell.com/support にアクセスします。
2. ページの右下にあるリストで、国または地域を選択します。
3. [サポートへのお問い合わせ] をクリックして、該当するサポート リンクを選択します。